

ホームのある場所

●メゾンコム・カーサコム 京王八王子駅下車 徒歩約8分 / JR八王子駅下車 徒歩約12分

●ハウスコム JR西八王子駅下車 徒歩約8分

※いずれも駅前にスーパーや図書館などの公共施設、ホーム近くにコンビニが多数あり便利な立地です。



入居の費用について

入居時にかかる契約費用(敷金)、2年経過時の更新料、月ごとの家賃・保険料等一部負担金・障害者総合支援法に基づく利用料などが必要です。家賃及び利用料については減免措置があります。詳しくはお問い合わせください。



契約・規制について

入居時に「利用契約」を結びます。一般アパートと同様「ホーム入居規則」も確認しますが、嗜好品(煙草)などは、健康や治療に影響がある場合、医療機関などと相談し、制限することがあります。



間取り・設備について

3ホームともワンルームマンションで、6畳程度のお部屋に、ミニキッチン、ミニ冷蔵庫、ユニットバス(トイレ)、エアコン、カーテンなどが付いています。また、電話加入が入居条件となり、電気・ガス・水道代は自己負担となります。



アフターケアについて

ホームを退去しても、一定期間(6ヶ月~1年程度)アフターケア支援をします。その後も必要に応じて、訪問や電話・来所での相談などができます。



職員の勤務体制について

平日9:00~19:00、土曜日(祝日)9:00~17:30の間、ローテーションを組み勤務しています。
夜間・日曜日は携帯電話での相談や緊急対応をします。

お問い合わせ・お申込み

社会福祉法人 マインドはちおうじ グループホーム事務所

042-656-2689

042-656-2698

<http://mindhachioji.org>



共同生活援助事業(グループホーム)

メゾンコム・カーサコム ハウスコム



ひとりひとりの
暮らし方、住まい方を
ご支援します。

家族に頼らずに一人暮らしが出来るようになりたい。
入院が長くなり退院してアパートで暮らしたいが、自信がない。
そんな方のためにグループホームはあります。
日々をどう楽しめるか、どんな生活スタイルをめざすのか、
そのきっかけをつかみ、苦手なことを乗り越え、
自信が持てるように一緒に考え、ご支援します。

精神障害者、その家族、そして市民の方々が



安心

豊かさ

自信

社会福祉法人
マインドはちおうじ

をもって暮らせるまちづくりをめざします。



ご利用いただける方

- ・精神科に継続して通院・服薬ができる方
- ・日中の通い先がある方(または予定のある方)
- ・2年～3年で自立生活を目指す方
- ・原則として60歳以下の方
- ・東京都民の方

お申込みについて

申し込みから入居まで空室がある場合でも、3ヶ月程度のお時間がかかります。
空室がない場合は、6ヶ月～1年程度お待ちいただく場合もございます。
まずは、お電話にてお問い合わせください。

*申込み・入居にあたり、紹介者(入居後も相談できる関係者)が必要です。

入居までの流れ



申込書でわかりづらかったことなど、入居審査の前後に、ご本人、先生、ご家族、紹介者の方と面談を持ち、お聞きします。

市や区に福祉サービス利用申請し、障害支援区分認定調査を受け、「支給決定」が出ましたら、契約となります。



体験宿泊室

入居期間

利用期限があり、原則2年契約で、延長1年が可能となります。

ホームでの生活

ホームは、ひとりひとりの利用目的に沿って生活リズムを作ったり、家事や食事、生活費のやりくりを練習したり、困った時、症状が出てきた時、一人で抱え込まないで、どう乗り越えるかを学んだりする場です。



食事について

それぞれ自炊です。宅配弁当を利用している方もいます。料理の練習を希望される場合は職員がお手伝いします。



身の回りのことについて

お部屋の掃除や整理ができないとき、また、電化製品が上手く使えないときは、お手伝いします。掃除機、ふとん乾燥機など、貸し出しできる備品もあります。



買い物について

ホームの近くにコンビニやスーパーがあります。買い物に自信のない方は、慣れるまで一緒に付き添います。



日中の過ごし方について

作業所・デイケア・作業療法に通われている方、仕事をされている方など、様々です。作業所見学や、どんな過ごし方をしたらいいか、職員と一緒に考えましょう。



お金について

お金は自己管理が原則です。ただ、初めのうちは、上手くやりくりができるか、心配なものです。そんなとき、職員がアドバイスしたり、一緒に家計簿付けをしたり、銀行にも同行します。



暮らしを楽しむために

ホームの生活はホッと一息つくところでもあります。暮らしを楽しむ趣味づくり、図書館など公共施設の利用、生活情報の提供などのお手伝いをします。



通院・服薬について

健康管理と規則正しい服薬のため、薬カレンダーを使ったり、訪問看護の利用、他科受診も含め通院に同行することもできます。



交流室